

ICOM

FWA WIRELESS LAN UNIT

SE-900FW

PoE受電/FWA専用

設定ガイド

このたびは、本製品をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。

本製品は、4.9GHz帯の加入者系固定無線アクセスシステム(FWA)を提供する通信事業者の基地局と、最大300Mbpsのデータ通信ができるFWA WIRELESS LAN UNITです。

本書では、本製品の基本的な接続や設定、初期化方法などについて説明しています。

本製品との接続と設定画面へのアクセスについて

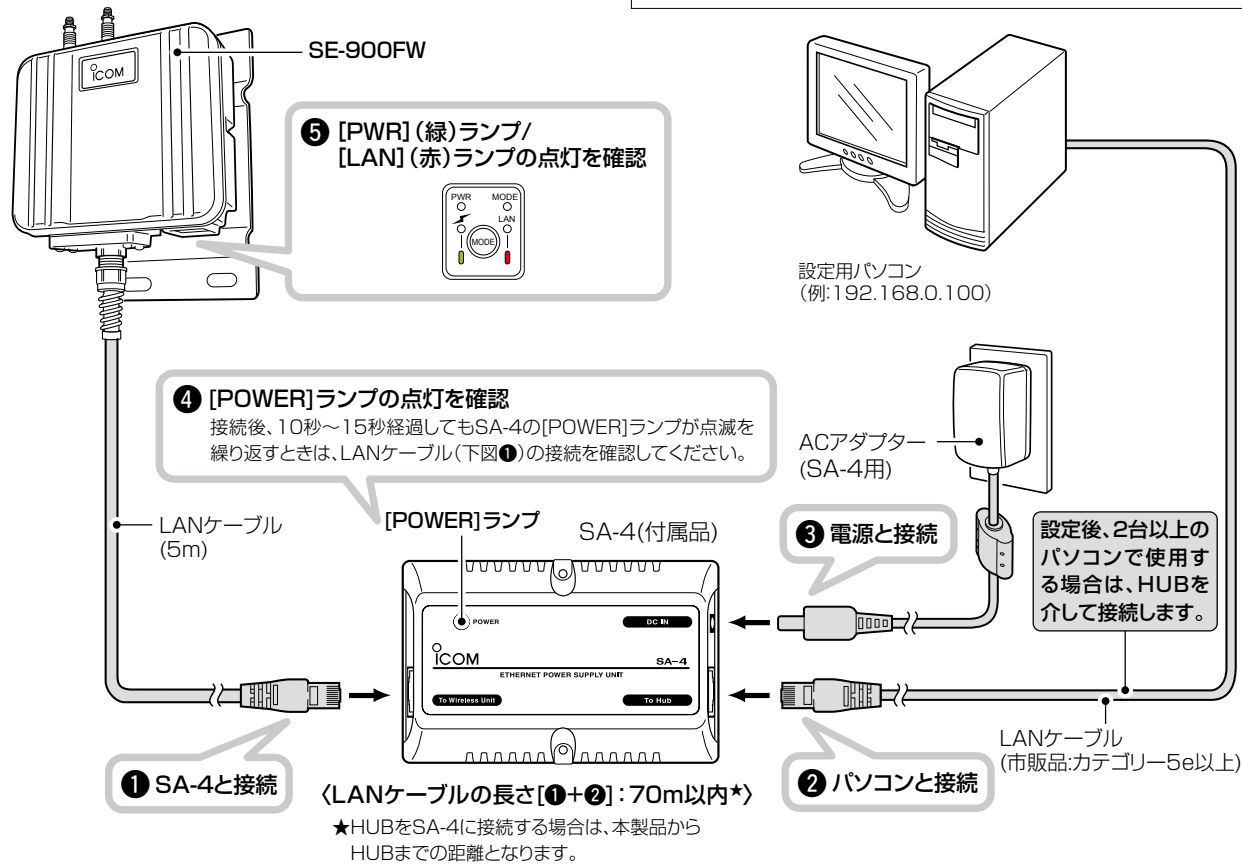
- 1 本製品の設定に使用するパソコンに、固定IPアドレス(例：192.168.0.100)を設定します。
- 2 設定用のパソコンと本製品を次の手順で接続します。

本製品の出荷時、または全設定初期化時の設定値

IPアドレス：192.168.0.254

管理者ID：admin(変更不可) 管理者パスワード：admin

※不正アクセス防止のため、管理者パスワードは、容易に推測されない複雑なものに必ず設定してください。



- 3 本製品に接続されたパソコンのWWWブラウザから、次の手順で設定画面にアクセスします。
- ※出荷時のIPアドレス(192.168.0.254)を入力した場合を例に説明します。

- ① WWWブラウザを起動し、WWWブラウザのアドレスバーに「http://本製品のIPアドレス/」を入力します。
- ② [Enter]キーを押します。
- ③ [ユーザー名]欄に「admin」、[パスワード]欄に「admin」(出荷時の設定)を入力します。
- ④ <OK>をクリックすると、設定画面が表示されます。

WWWブラウザについて

Microsoft® Internet Explorer 11で動作確認しています。

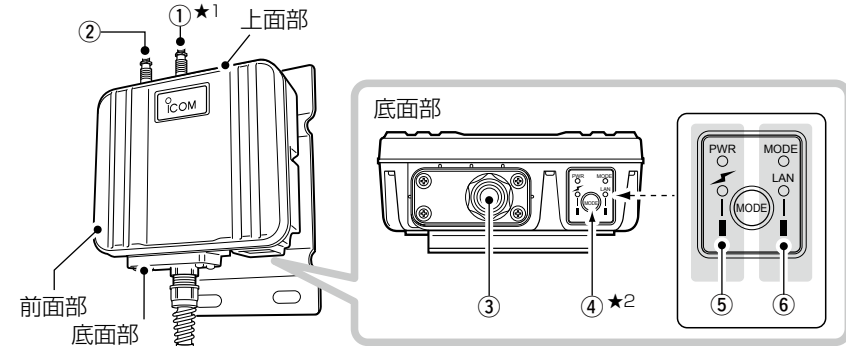
設定画面が正しく表示できるように、WWWブラウザのJavaScript®機能、およびCookieは有効にしてください。

※Microsoft® Internet Explorer 8以前をご使用の場合は、正しく表示できないことがあります。



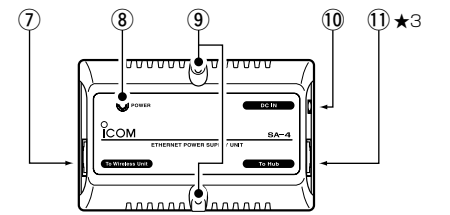
各部の名称と機能

SE-900FW



- ① **アンテナコネクタ**：ANT1(避雷器内蔵)★1
- ② **アンテナコネクタ**：ANT2(避雷器内蔵)
- ③ **LANケーブル**
付属のSA-4、または[IEEE802.3af]対応のHUBと接続します。
※接続方法は、設置工事説明書(別紙)をご覧ください。
- ④ **(MODE)ボタン**★2
本製品の設定を初期化するボタンです。
- ⑤ **[PWR](緑)ランプ**
点灯：本製品に電源が供給されているとき
点滅：起動時や初期化を開始したとき
- ⑥ **[MODE](緑)ランプ**
点灯：オンライン更新ファームウェア検知時
点滅：<(MODE)ボタン>押しつづけているとき
(本書裏面、「全設定の初期化について」を参照)
- [LAN](赤)ランプ**
点灯：有線LANへの接続が正常なとき
消灯：LANケーブルが未接続のとき
点滅：データを送受信しているとき

SA-4



- ⑦ **[To Wireless Unit]ポート**
本製品のLANケーブルと接続します。
 - ⑧ **[POWER]ランプ**
点灯：本製品とSA-4が接続されたとき
点滅：本製品とSA-4が未接続のとき
 - ⑨ **壁面固定用ネジ穴**
付属のタッピングネジ(AO 3×16:2本)でSA-4を固定するときの穴です。
 - ⑩ **[DC IN]ポート**
付属のACアダプター(SA-4用)を接続します。
 - ⑪ **[To Hub]ポート**★3
パソコンと接続します。
- ★1 外部アンテナ(AH-159/AH-160/AH-161)を1本だけ使用する場合、ANT1側に接続し、アンテナ数の設定を変更してください。(裏面参照) 接続方法については、別紙の設置工事説明書で説明しています。
- ★2 押しつづけると、[MODE](緑)ランプが点滅して、すべてのランプが橙色で点灯したとき、ボタンから手をはなすと、自動的に設定を出荷時の状態に戻して再起動します。
- ★3 設定後、2台以上のパソコンで使用する場合、HUBを介して接続します。100BASE-TXより低速なHUBは、意図しない動作で通信に障害を与えるなど、通信速度低下の原因になりますので、接続しないでください。

設定画面の名称と機能

本製品の設定画面の名称と各画面に含まれる項目を説明します。

※設定画面のオンラインヘルプを確認するときは、設定項目の上にマウスポインターを移動して、「？」が表示されたら、クリックしてください。



不正アクセス防止のアドバイス

本製品に設定するすべてのパスワードは、容易に推測されないものにしてください。

数字だけでなくアルファベット(大文字/小文字)や記号などを組み合わせる長く複雑なものにし、さらに定期的にパスワードを変更されることをおすすめします。

※管理者パスワードの変更については、本書(裏面)で説明しています。

① ホームページのリンク

インターネットに接続できる環境で、アイコンをクリックすると、弊社のホームページを閲覧できます。

② 設定画面選択メニュー

各設定画面を用途別に、メニューとしてまとめています。

メニュー名をクリックすることにより、各設定画面へのリンクを開け閉めできます。

③ 設定画面表示エリア

設定画面選択メニューで選択されたタイトルの画面を表示します。

※左図は、「ネットワーク設定」メニューの「LAN側IP」をクリックしたときに表示される画面です。

④ 設定ボタン

設定した内容の登録や取り消しをします。

※<登録>をクリックして、「再起動が必要な項目が変更されています。」と表示されるときは、<再起動>をクリックします。

表示された画面にしたがって操作します。

再起動中は、下記を表示します。

再起動しています。

本体の起動を確認後、[Back]をクリックしてください。

※再起動後に、設定した内容が有効となります。

※再起動が完了するまで、[Back]と表示された文字の上にマウスポインターを移動してクリックしても、設定画面に戻りません。

しばらくしてから再度操作してください。

※表示画面によって、表示されるボタンの種類や位置が異なります。

無線通信を開始するには

FWA基地局側のSSIDが「ICOM」に設定されている場合を例に説明します。(出荷時、無線部は停止しています。)

1「無線設定」メニュー、「接続」の順にクリックします。「接続」画面を表示します。

2無線アクセスポイントと同じSSIDを入力します。

無線設定

アンテナ種別: ☒ 内部アンテナ ☐ 外部アンテナ
電波状況
SSID: ICOM
接続端末MACアドレス: 00-00-00-00-00-00 PCから取得
☒ 自動
帯域幅: 20 MHz

入力する

31台のパソコンを本製品に接続する場合

〈PCから取得〉をクリックし、チェックボックスをクリックして「☒ 自動」のチェックマークをはずします。
※接続しているパソコンのMACアドレスが自動取得されていることを確認してください。

無線設定

アンテナ種別: ☒ 内部アンテナ ☐ 外部アンテナ
電波状況
SSID: ICOM
接続端末MACアドレス: 00-00-00-00-00-00 PCから取得
☐ 自動
帯域幅: 20 MHz
アンテナ数 (Tx×Rx): 2×2
ストリーム数: 2
パワーレベル: 高

1クリック

2確認する

3クリック

4クリック

登録 取消

32台以上のパソコンを本製品に接続する場合

チェックボックスが「☒ 自動」に設定されていることを確認します。
※「静的MACアドレスの登録について」に記載の内容についても、登録をおすすめします。

無線設定

アンテナ種別: ☒ 内部アンテナ ☐ 外部アンテナ
電波状況
SSID: ICOM
接続端末MACアドレス: 00-00-00-00-00-00 PCから取得
☒ 自動
帯域幅: 20 MHz

1確認する

2クリック

登録 取消

4接続するFWA基地局の設定に合わせた暗号化を設定します。(下記、「暗号化方式と設定について」を参照)
表示される画面にしたがって、本製品を再起動します。
再起動後、〈電波状況〉ボタンが表示され、無線通信を開始します。

無線設定

アンテナ種別: ☒ 内部アンテナ ☐ 外部アンテナ
電波状況
SSID: ICOM
接続端末MACアドレス: 00-00-00-00-00-00 PCから取得
☒ 自動
帯域幅: 20 MHz

静的MACアドレスの登録について

2台以上のパソコンを本製品とLANケーブルで接続する場合は、そのパソコンに装着されたLAN(Ethernet)カードのMACアドレスと固定IPアドレスを登録しておく、本製品の再起動や電源を入れた直後のFWA基地局側からのアクセスに対応できます。

1「無線設定」メニュー、「静的MACアドレスリスト」の順にクリックします。「静的MACアドレスリスト」画面を表示します。

2パソコンのIPアドレスと、そのパソコンのMACアドレスを半角英数字で入力し、〈追加〉をクリックします。

静的MACアドレスリスト

1入力する 2クリック

IPアドレス: 192.168.0.112 MACアドレス: 00-00-00-00-00-00 追加

3「静的MACアドレス一覧」欄の表示内容を確認します。
※追加するときは、手順2～3を繰り返し操作します。

静的MACアドレス一覧

IPアドレス: 192.168.0.112 MACアドレス: 00-00-00-00-00-00 削除

IPアドレス: 192.168.0.113 MACアドレス: 00-00-00-00-00-00 削除

暗号化方式と設定について

不正アクセス防止のため、「接続」メニュー、「暗号化」の順にクリックし、FWA基地局に合わせて暗号化を設定してください。
※ 通信相手と暗号化設定が異なるときは、通信できません。
※ ネットワーク認証など、詳細な設定手順については、弊社ホームページに掲載の取扱説明書(PDFファイル)をご覧ください。

暗号化設定

ネットワーク認証: オープンシステム/共有キー
暗号化方式: なし

設定する

管理者パスワードの変更について

不正アクセス防止のため、「管理」メニュー、「管理者」の順にクリックして、管理者パスワードを変更してください。
※ 大文字/小文字の区別に注意して、任意の英数字/記号(半角31文字以内)で入力します。

管理者パスワードの変更

管理者ID: admin
現在のパスワード:
新しいパスワード:
新しいパスワード再入力:

1入力する

登録

2クリック

外部アンテナを接続するときは

出荷時、内部アンテナを使用するように設定されています。

1「無線設定」メニュー、「接続」の順にクリックします。「接続」画面を表示します。

2「外部アンテナ」に変更し、接続するアンテナ数に応じて、アンテナ数(Tx×Rx)を設定します。
ANT1側だけに接続するときは、「1×1」を選択します。

無線設定

アンテナ種別: ☐ 内部アンテナ ☒ 外部アンテナ
電波状況
SSID: ICOM
接続端末MACアドレス: 00-00-00-00-00-00 PCから取得
☒ 自動
帯域幅: 20 MHz
アンテナ数 (Tx×Rx): 1×1
ストリーム数: 2
パワーレベル: 高
スマートローミング: ☒ 無効 ☐ 有効
ブリッジ接続: ☒ 無効 ☐ 有効
長距離通信モード: ☒ 無効 ☐ 有効

1クリック

2選択する

3クリック

登録 取消

3〈再起動〉をクリックします。
表示される画面にしたがって、本製品を再起動します。

設定を出荷時の状態に戻すには

本製品に設定されたIPアドレスが不明な場合など、設定画面にアクセスできないときは、〈MODE〉ボタン操作で、本製品のすべての設定内容を出荷時の状態に戻せます。
※初期化後は、必要に応じて、再設定してください。
※設定画面にアクセスできる場合の初期化操作については、弊社ホームページに掲載の取扱説明書(PDFファイル)をご覧ください。

- ①SA-4(別売品)、または[IEEE802.3af]対応のHUBを接続して、本製品の電源を入れます。
- ②SA-4、またはHUBを除くすべてのネットワーク機器を本製品からはずします。
[PWR](緑)ランプの点灯と、[LAN](赤)ランプの消灯*を確認します。
- ③ランプが全点灯(橙)するまで、〈MODE〉ボタンを長押しします。
[MODE](緑)ランプが数回点滅したのち、全点灯(橙)して、設定初期化を開始します。
※点滅しないときは、はじめからやりなおしてください。
- ④〈MODE〉ボタンから手をはなします。
[PWR](緑)ランプが点滅します。
- ⑤[PWR](緑)ランプの点灯を確認します。
設定初期化が完了です。

電源投入 [点灯(緑)] → 長押し [点滅(緑)] → 初期化開始 [全点灯(橙)] → 初期化完了 [点灯(緑)]

PWR MODE LAN

PWR MODE LAN

PWR MODE LAN

PWR MODE LAN

PWR MODE LAN

★[IEEE802.3af]対応のHUBと接続されている場合だけ点灯(赤)

ボタンから手をはなす

登録商標/著作権について

アイコム株式会社、アイコム、Icom Inc.、アイコムロゴは、アイコム株式会社の登録商標です。
Microsoft、Windows、Windows Vistaは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。
その他、本書に記載されている会社名、製品名およびサービス名は、各社の商標または登録商標です。
本書の内容の一部、または全部を無断で複写/転用することは、禁止されています。

アイコム株式会社

547-0003 大阪市平野区加美南1-1-32

リセット(再起動)について

本製品の電源を入れなおしできない環境で再起動が必要な場合は、本製品の設定画面にアクセスして、「管理」メニューの「再起動」画面を使用する、またはTelnetからrestartコマンドを使用して再起動してください。
※故障の原因になりますので、LANケーブルの抜き差しによる再起動はしないでください。
電源を入れなおすときは、[IEEE802.3af]対応のHUB、またはSA-4(付属品)に接続された電源を抜き差ししてください。

Telnetで接続するには

お使いいただくときは、「コントロールパネル」→「プログラム」→「Windows の機能の有効化または無効化」から、「Telnetクライアント」を有効にしてから、下記の手順で操作してください。

Windows 7の場合

- ①[スタート](ロゴボタン)から[プログラムとファイルの検索]を選択します。
名前欄に「telnet.exe」と入力し、[Enter]キーを押します。
※Windows Vistaをご使用の場合は、[スタート](ロゴボタン)から[検索の開始]を選択します。
※Windows 8.1の場合は、[スタート](ロゴボタン)から[ファイル名を指定して実行]を選択します。
- ②Telnetクライアントが起動しますので、下記のように入力します。
Microsoft Telnet>open 本製品のIPアドレス
(入力例: open 192.168.0.254)
- ③下記を入力して[Enter]キーを押すと、ログインできます。
login : admin
password : admin
※出荷時や全設定初期化時のpasswordは、adminです。
- ④ログインメッセージ(SE-900FW #)が表示されます。
※アクセス後に[Tab]キーを押すと、本製品で利用できるコマンドの一覧が表示されます。
コマンド名の入力につづいて[Tab]キーを押すと、サブコマンドの一覧を表示します。

株式会社エクセリ(代理店届出番号C1909977) 東京都墨田区菊川3-17-2 アドン菊川ビル4F / 大阪府大阪市中央区久太郎町1-9-5 URL : https : //www.exseli.com/

高品質がテーマです。

A-7275W-2J-① Printed in Japan © 2016 Icom Inc.